

アンケートマシン

- 表示部一体型コンパクトマシン
- 最大 50 人までを匿名カウント表示
- 1ボタン式「YESと思う方はボタンをどうぞー！」



取扱説明書

2018年5月6日改訂



〒780-0991 高知県高知市宗安寺 591-1

電話:(088)843-1601 携帯:090-3041-6033

WebSite: <https://shikokudenshokukogei.jp/> E-Mail: info@shikokudenshokukogei.jp

ご利用のお客様へ

弊社の機材レンタルサービスは、この取扱説明書を読み注意・約束を守ってご利用頂ける方を対象にしております。多機能なマシンを利用するにはそれなりの知識が必要です。この説明書には初めての方でも、簡単に利用できるように例を示して書いておりますので最後まで目を通してからご利用ください。

当然の事ながら機械ですので乱暴な扱いや指示にない使い方をすると壊れることもあります。万が一トラブルがあって連絡を頂いても説明書を読んでいない方へのサポートには限界があります。また、電話を掛ければ、いつでもサポートを保障するといった体制は取っておりませんので事前に余裕を持ってテストし機械の扱いに慣れてください。いいイベントが出来ることをスタッフ一同願っております。

四国電飾工芸

注意事項

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- 本製品は機能追加、品質向上のため予告なく仕様を変更する場合があります。継続的にご利用いただく場合でも、必ず取扱説明書をお読みください。
- 本書の内容につきましては万全を期していますが、万一ご不審な点や誤り、記入漏れなどお気づきの点がございましたら、弊社までご一報ください。
- 弊社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、本書の不審点や誤り、記載漏れに関わらず、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障などにより、人身事故、火災事故、社会的な損失などが生じても、弊社はいかなる責任も負いかねます。



－ 目 次 －

Page 1	表紙
Page 2	ご利用のお客様へ
Page 3	目次
Page 4	1 はじめに □使用上の注意
Page 5	2 大切な電源について
Page 6	3 基本セット（50人分）の内訳
Page 7	4 表示説明
Page 8	5 操作パネルの説明 6 機能の紹介
Page 9	7 全体図 ●ボタンスイッチのアドレスとは ●足元配線コードとは
Page 10	8 設置方法
Page 11	9 機器の接続方法
Page 12	10 設定と液晶表示
Page 13	11 動作選択（モードの設定）
Page 14	12 アンケートボタンの接続を確認する
Page 15	13 特殊設定
Page 16	14 操作ボタン 15 そのほか 16 ケーブルの延長
Page 17	17 各寸法と消費電力 18 よくある質問
Page 18	19 （重要）進行上のお約束と注意点
Page 19	20 ステージ上に配置した例
Page 20	21 あと片付けの注意
Page 21	22 機材チェックシート（見本）
Page 22	出荷時初期設定
Page 23	円卓24人配置例
Page 24	
Page 25	

1. はじめに

この度は弊社の「アンケートマシン」をご利用いただき誠にありがとうございます。製品の性能をフルに活用して頂く為にも必ず最後までこの取扱説明書をお読みください。

□ 使用上のご注意

- この取扱説明書に従い正しくやさしく操作してください。
- 取扱説明書を読まずに安易に電話で問い合わせをするのはやめてください。
- 機能を理解しないで操作すると想定外の事態に慌てることになります。
- 落とせば壊れることもあります。乱暴に扱わないでください。
- 取扱説明書の指示にない接続をすると壊れることもあります。
- 本機は防水や防滴仕様ではありません。
- 内部には精密な電子部品が多数実装されています。移動および輸送時には大きな衝撃が加わらないようにして下さい。
- 本機の設置場所は直射日光の当たる場所や高温になりやすい場所を避け、なるべく日陰で通気性の良い場所でご使用ください。熱反射シート等を利用して対策してください。
- 定格電圧 AC100V, 50/60Hz 100W です。
- 電圧の安定しない発電機でのご利用はお控えください。
- 電源の詳細については「■大切な電源について Page.5」を参考にしてください
- 電源コードは機材への挟み込みなど、無理な力が加わらないようご注意ください。
- 異常な音やにおいが発生した際は、利用を中止し電源コードをコンセントから抜いてご連絡ください。
- 長時間利用しない場合、電源を切り電源コードもコンセントから抜いてください。
- 故障や感電事故を防止するとともに、性能を維持するためにも絶対にケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理・改良が必要なときには事前に許可を得てください。

2. 大切な電源について

- 電源には家庭等で使われる「一般電源」、会館などで照明電源として用いる「調光電源」、ほかにも祭りなど仮設会場で使われる「発電機による仮設電源」などいくつかの種類があります。「一般電源」以外でも調節により 100V 50Hz/ 60Hz を供給することができます。ただし、タコ足配線や長いコードで接続すると本来の電圧が得られなくなり機器が正常に動作しない場合があります。
- 電線には抵抗があるので負荷（機器）を接続して電流を流すと電圧を降下させます。実際の電圧は負荷を接続した状態で測る必要があります。テスターで 100V（無負荷電圧）あっても電球を点灯させたりすると電線の抵抗により機器側では電圧は降下します。それを防ぐには流す電流は少なくして短く太く接続箇所を少なく接続する必要があります。
- 例えば、お祭り会場などで電気ドラム 30m を 3 本つないで 90m で機器を接続した場合に動作しない。これも大声測定器専用の電源であれば負荷（電気使用量）が小さいので殆ど問題はありません。しかしちょうちん電球やホットプレートなどと一緒に使用すると元のコンセントでは 100V あっても 90m 離れた場所では 80V 以下となることがあります。



30m の電気ドラムを 3 本つなぐと・・・

- 特に古い発電機の中には電圧変動が大きなものやノイズが加わり正常の動作しないこともあります。



- 会館の壁コンセントは「一般電源」ですが照明を明暗させるための調光電源では 100%フルで送っても波形が乱れた電源しか供給できないものもあります。壁から直接の電源でない限り念のために会館職員に「パソコンなどを使っても大丈夫か？」と確認を取って利用することをお勧めします。
- 電子機器には正しい電気を送るよう細心の注意が求められます

3. 基本セット（50人分）の内訳



—50人レンタルセットの場合の内訳—

①アンケートマシン	1台	⑧アンケートマシン⇔中継ボックス5m	2本
②ボタン:2.5m	60本	⑨リモコンスイッチ	2本
③スタンド	1本		
④スタンドアダプタ+ネジ	1式		
⑤ACアダプタ DC24V	1台		
⑥足元配線コード	6本	ボタン シングル延長コード	6本
⑦中継ボックス25人	2台	延長BOX	4個
⑧アンケートマシン⇔中継ボックス10m	3本		
養生用グレーパンチカーペット(要返却) 10枚 マニュアル(要返却)1部			

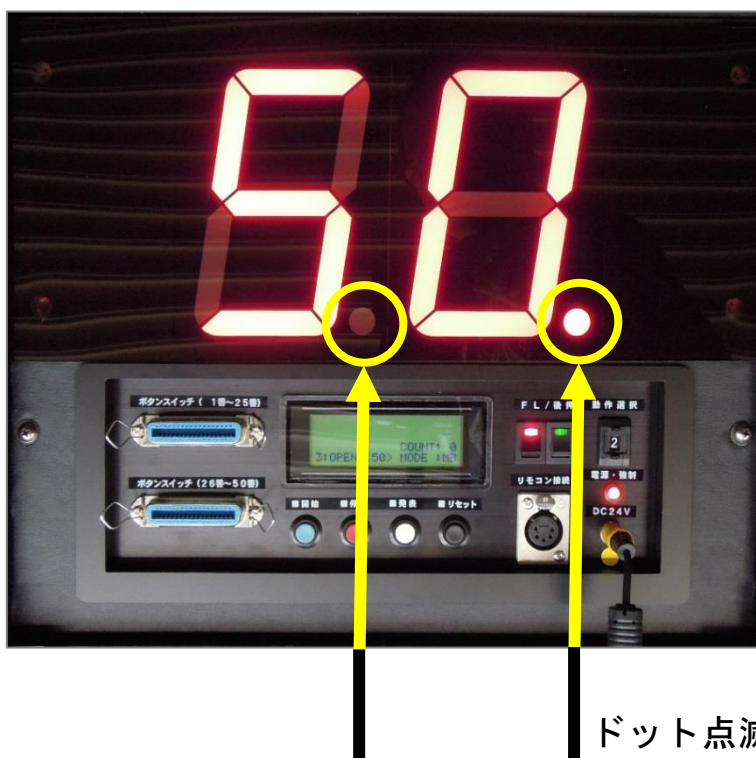
4. 表示説明

<表面表示>



ドット点滅は後押し機能 : ON

<裏面表示>



ドット点滅は後押し機能 : ON

ドット点灯はボタンカウント済

5. 操作パネルの説明



6. 機能の紹介

●マニュアルモード（手動）とオートモード（自動）

手動モード: ■開始→■停止→■発表→■リセットを4つのボタンで自由なタイミングで操作する

自動モード: ■開始→■停止→■発表までを自動化、■リセットを2つのボタンで操作する

●後押し入力機能 常にボタンの入力を受け付けたい

結果発表となった後もボタンの入力を受け付ける機能です。発表した数値を見てボタンを押すことができます。ただし加算のみで一度押したボタンをキャンセルすることはできません。※機能ONでドット表示が点滅します。

●フライング集計機能 質問を先読みしてボタンを押すことへ対応したい

■開始ボタンが押される前に押したボタン(フライング)を集計する。リセット後にボタンが押されると「ボタンカウント済みドット」が点灯することで状態を知ることができます。

●任意値表示機能（電源LED緑→赤）

事前に設定した値を表示させることができます。設定値は一つのみ

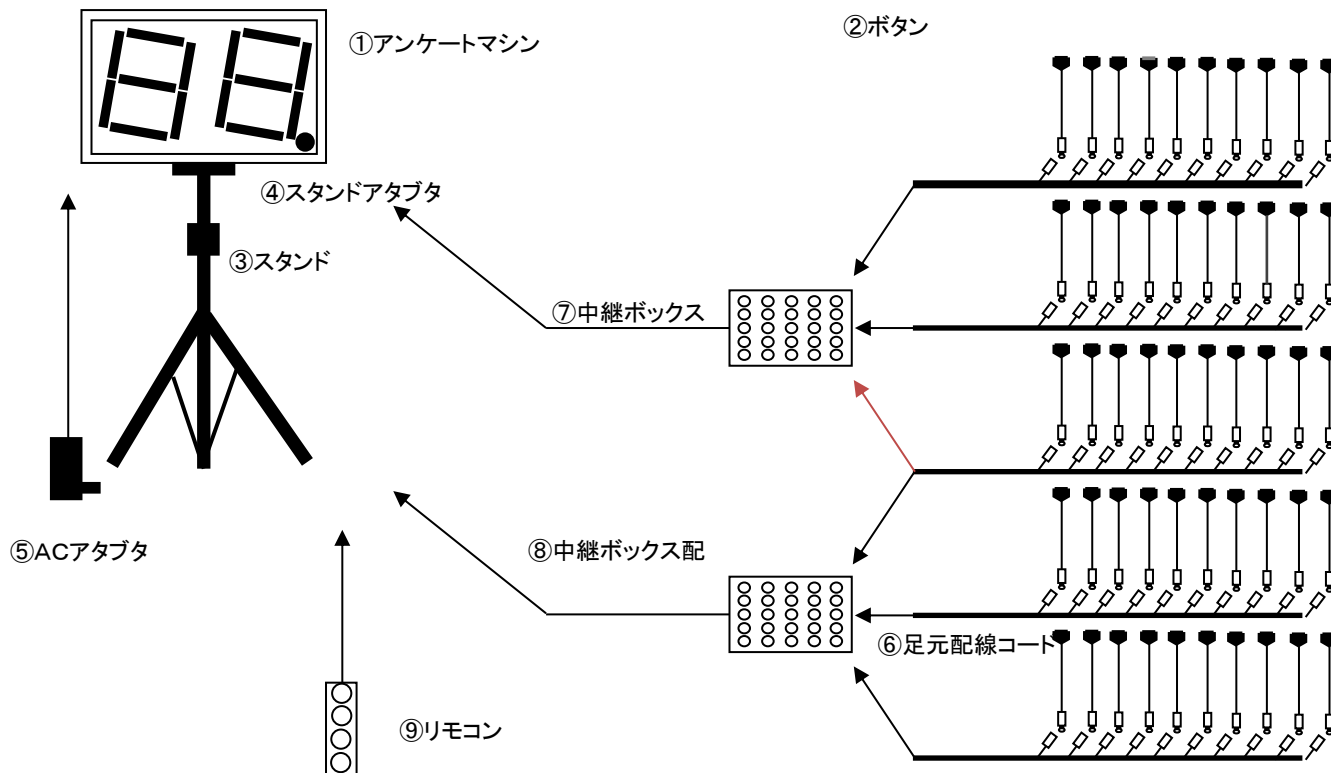
●ゼロ表示の消灯

電源投入時やリセット時の表示を「0」:ゼロ、または「 」:消灯を選択できます。

●ボタンを押した瞬間に加算した数値を表示させたい（ボタンの接続テストとしても利用可能）

マニュアルモードで利用の際に、■開始ボタンを押さずに■発表ボタンを押すことでアンケートボタンが押される度に集計表示されます。（■停止ボタン・フライング集計機能・後押し入力機能にも連動します）

7. 全体図



● ボタンスイッチのアドレスとは

実際の使用に関しては、「誰がボタンを押したのかわからない」匿名解析となっています。しかし設置準備の段階で配線やボタンの動作確認を行うため、各ボタンにそれぞれアドレス(配線番号)を割り当てます。配線不良をすばやく発見するためのものと思ってください。よって、設置者は特定の席のボタンが何番に接続されているかを知るため、事前に配線回線図を作って作業を行うことをお勧めします。

● 足元配線コードとは

中継ボックス 1 台へ 25 個のボタンを接続する際、配線を簡単に行うための束ねたコードと思ってください。配線の先端が 1 番で下記に示すようにコードに色分けマークしています。

1 番: 茶色	2 番: 赤色	3 番: 橙色	4 番: 黄色	5 番: 緑色
6 番: 青色	7 番: 紫色	8 番: 灰色	9 番: 白色	10 番: 黒色

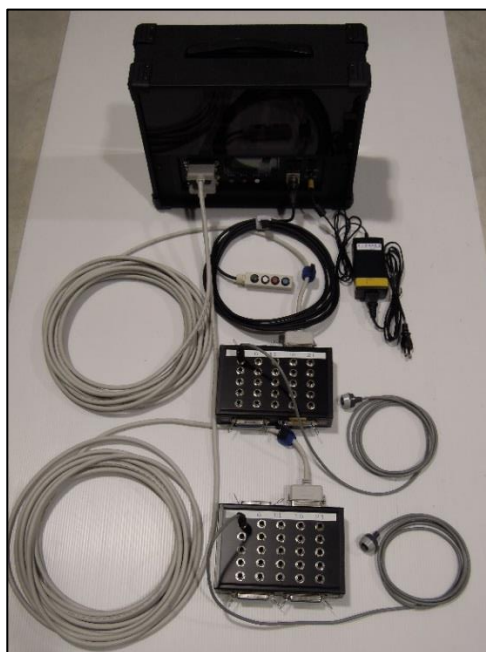
足元配線コードを使用せずに直接中継ボックスへボタンを接続しても構いません。また、1本だけ少し届かないような場合はシングル延長コードをお使いください。

色と番号は便宜上一致させていますが一致していなくても動作に問題はありません。足元配線コードは配線をシンプルにするための束ねたコードですので必ず 1 番から順番に使う必要はありません。また少数で使用する場合は全てのボタンを接続する必要はありません。

8. 設置方法



- ① スタンドアダプタをマシン本体へ取り付け後にスタンドへのせる。
スタンドは倒れない程度に脚を広げ各部のネジを確実に締める。
マシン本体はボタンを押す人全員から表示(表面)が見える位置へ設置してください。(よくある質問参照)
- ② ボタンを各席へ配置
- ③ 足元配線コードを配置してボタンと接続 ガムテープなどで抜けないようにする
- ④ 中継ボックスへ足元配線コードのプラグを接続
- ⑤ 中継ボックス⇄アンケートマシンを接続 ロックピンでコネクタをロック
- ⑥ リモート接続端子へリモコンスイッチを接続
- ⑦ 配線チェック
- ⑧ 配線を養生して準備完了



↑ 実際の配線では中継ボックスとボタンの間に足元配線コードが入ります。また、中継ボックス⇄アンケートマシン・ボタンの配線を延長することもできます。

9. 機器の接続方法（接続写真参照）

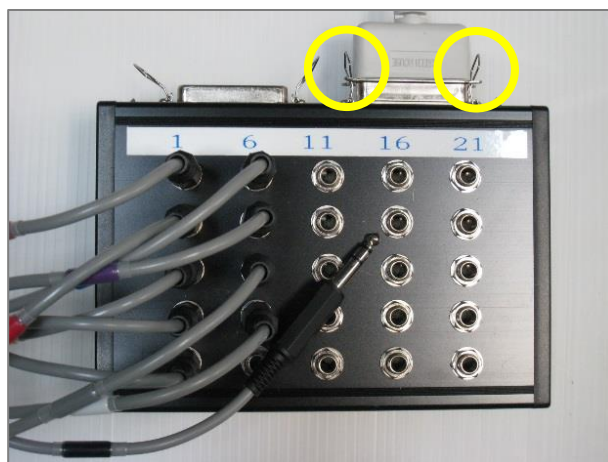
重要 配線の接続や変更・片付けは電源を切ってから行ってください。



↑ 左側(白コード2本)⇔中継ボックスへ接続 リモコンスイッチと電源を接続する



↑ 中継ボックスの2つあるコネクタの「MAIN」側へ接続 ↑ ロックピンでロックする



↑ 中継ボックス⇔足元配線コード



↑ ボタンを接続(ガムテープで抜止)

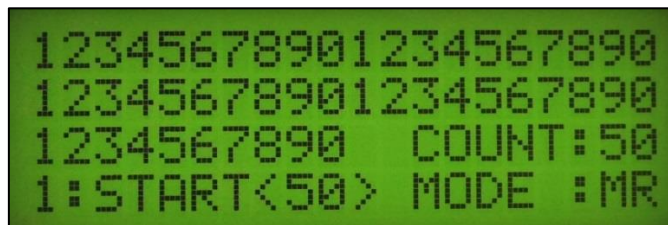
10. 設定と液晶表示



〔FL〕スイッチは、ONで赤色LED点灯 OFFで消灯 フライング集計機能

〔後押〕スイッチは、ONで緑色LED点灯 OFFで消灯 後押し集計機能

〔動作選択(モード)〕スイッチは、数字の上下にある出っ張り部を押すことで値を変更することができます。



表示例) 全ボタンON・開始・任意値<50>・動作選択<MR>

状態	内容
【4:RESET】 	リセット 電源投入時は【4:RESET】で待機 左画像 モード(動作選択)は【1:MR マニュアルランダム】 <50>は任意値を 50 に設定している状態
【1:START】 	集計開始
【2:STOP】 	集計終了集計
【3:OPEN】 	発表




1 1. 動作選択 (モードの設定)

●マニュアルモード(動作選択1~2)は

■開始／■停止／■発表／■リセットの4つのボタンを使って各動作のタイミングを手動で操作します。表示は開始から停止までの間(シンキングタイム)に数字をランダムに点滅する動作選択モード1(MR)、表示させない動作選択モード2(MB)から選択できます。

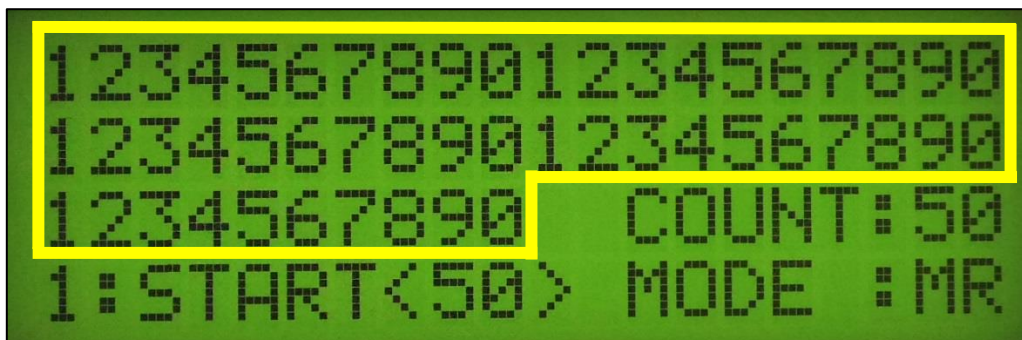
●オートモード(動作選択3~5)は

■開始／■リセットの2つのボタンを使って集計を行います。表示(裏表両面)は■開始ボタンが押されると操作選択に応じた時間でカウントダウン、その後自動的に集計結果を発表します。

動作選択スイッチ【0:ST】 	任意値を設定
動作選択スイッチ【1:MR】 	操作: マニュアル(手動) シンキングタイムの表示: ランダム表示
動作選択スイッチ【2:MB】 	操作: マニュアル(手動) シンキングタイムの表示: 消灯
動作選択スイッチ【3:A3】 	操作: オート(自動) シンキングタイムの表示: カウントダウン カウント時間: 3秒
動作選択スイッチ【4:A5】 	操作: オート(自動) シンキングタイムの表示: カウントダウン カウント時間: 5秒
動作選択スイッチ【5:A7】 	操作: オート(自動) シンキングタイムの表示: カウントダウン カウント時間: 7秒
動作選択スイッチ【6-9:--】 	未設定

12. アンケートボタンの接続を確認する

- ① すべての接続を完了させてください。
- ② 電源を投入してください。
- ③ 動作選択(モード)を[1:MR]、後押スイッチをONに設定する。
- ④ ■発表ボタンを押す
- ⑤ アンケート押しボタンを押すと押すたびに数値が足される 同時に液晶画面にも表示される
- ⑥ 反応しない場合は配線やボタンの接続を再確認
- ⑦ ■リセットボタンを押して終了



液晶表示例) 全ボタンON・開始・任意値<50>・動作選択<MR>

黄枠: 左上から右に向かってボタン1番から20番、二段目21番から40番 三段目41番から50番

COUNT には押されたボタンの数が集計値を表示

1 3. 特殊設定

- ①リセット時の表示を、ゼロ・消灯を選択する -Zero 設定-
- ②集計結果に任意の値を表示させる機能 (値:0~50 設定はひとつのみ) -Nini 設定-



設定は動作選択スイッチを(O)、■開始(設定選択)、■停止(数値+)、■発表(数値-)、■リセット(記憶)
 設定は電源をオフにしても保持されます。任意値は利用時に常に液晶画面で確認することができます。

	<p>動作選択スイッチ(O)の初期画面 現在の設定は、ゼロ表示:OFF、任意値表示機能:OFF 設定内容が記憶値から変更されると値が点滅します。</p>
	<p>■開始(設定選択)を押すと、*Zero設定→*任意値設定→初期画面→...を繰り返す。 左の画像は「*Zero設定」 ■停止(数値+):ON(ON) ■発表(数値-):OFF(OFF)</p>
	<p>*任意値設定では、■停止(数値+)と■発表(数値-)を同時に押すと <- -> と表示され、任意値表示機能は開始ボタンの操作に関わらずOFFとなります。 左の画像は<- ->:機能OFFを表示しています。</p>
	<p>左の画像は<50>:50を設定しています。</p>
	<p>設定内容を確認したのちに、■リセット(記憶)を押し、離すと画面上に少しの時間「REC」と表示され値が更新されます。 設定中に動作選択を変更した場合は記憶されず元の状態を維持します。</p>

●任意値を出すための操作

■開始ボタンを3秒以上長押しすることで電源LEDが緑から赤に変わりオンとなります。どのモードに於いても利用でき、リセットで解除、任意値の設定は1つのみです。

後押し集計機能やフライング集計機能に関わらず任意値を表示させることができます。

 <p>通常:電源LED緑点灯</p>	 <p>開始ボタン長押し→任意値機能オン:電源LED赤点灯</p>
--	---

14. 操作ボタン



●マニュアルモード(手動操作)でご利用の場合は、4つボタン操作スイッチを使用する

青ボタン: ■開始 ボタンを押した瞬間から赤ボタンを押すまでシンキングタイム

赤ボタン: ■停止 集計を停止して一時的に表示を消す

白ボタン: ■発表 結果発表

黒ボタン: ■リセット 表示を消すえ3¥

●オートモード(自動操作)でご利用の場合は、2ボタン操作スイッチで使用する

青ボタン: ■開始 ボタンを押した瞬間からカウントダウン

黒ボタン: ■リセット 表示を消す

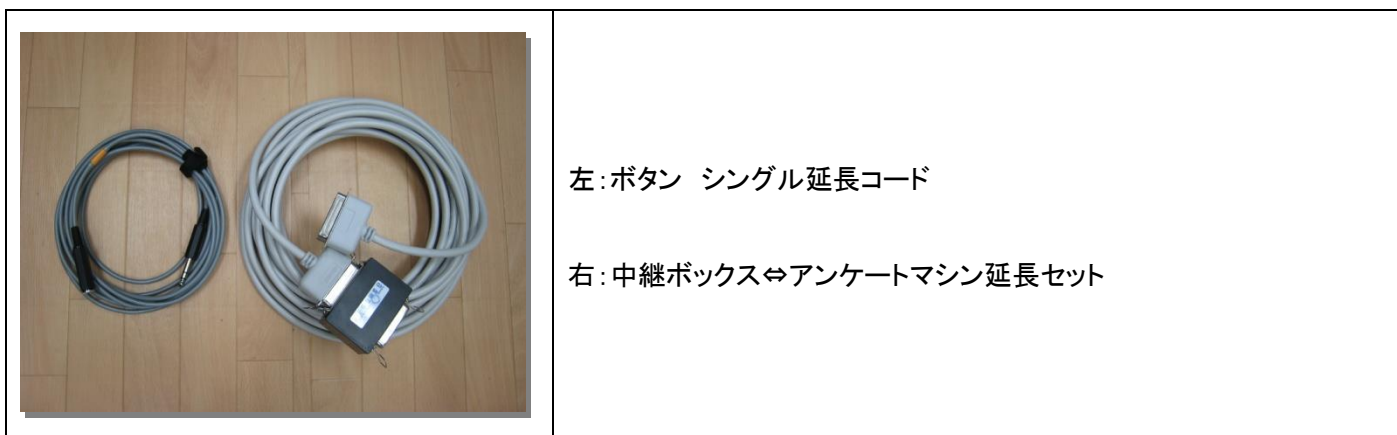
4つボタンを2ボタンとして使用することもできます。また、リモコンスイッチと同時にアンケートマシン本体のボタンで全ての操作を行うこともできます。

15. そのほか

●解析結果と匿名性

集計結果はリセットすると完全に消去されます。必要であればその都度メモするなどしてください。液晶画面には50個のボタンのON/OFFが番号で表示されます。アドレスに対応しているため匿名集計を絶対とする場合は画面を隠してください。

16. ケーブルの延長



左:ボタン シングル延長コード

右:中継ボックス⇔アンケートマシン延長セット

17. 各寸法と消費電力

本体	横幅:395mm 高さ:320mm 奥行:155mm 重量:約 6kg
スタンド	最小高:1100mm 最大高:1800mm
リモコンスイッチ	5m
ボタン	ボタン⇄プラグ 2.5m
足元配線コード	ジャック⇄ジャック間(隣のボタンとの間隔) 0.6m
消費電力	AC100V 50Hz/60Hz 100W

18. よくある質問

50人セットで10人だけで使用することはできますか？

使用するボタンの数だけ接続してください。番号順に接続する必要はありません。

配線コードを延長することはできますか？

プランAでは最低限の機材をパックしております。お客様の利用環境に合わせて追加することができますので事前にご相談ください。

二択、三択はできますか？

出来ません。ボタンはひとつで押した数を集計するタイプになります。

世間で言う「やらせ」はできますか？

お客様のご要望で、事前に設定した任意の値(0~50)を出せるように改良しました。設定できる数値は1つのみです。リモコンスイッチで操作します。

ボタンを押す人全員から表示(表面)が見える位置に本体を設置とはどういう意味ですか？

集計開始(スタート)する前に押したボタンは集計されません。正しく集計するためには、ボタンを押すタイミングをカウントダウンなどの表示で判断する必要があります。一般的には司会者が「それではボタンをどうぞ～」などと決めた言葉で集計を開始しますが、問題を先読みした人がフライングでボタンを押すことがよくある為の対策となります。

電源投入時に表示される「0」を消すことはできますか？

お客様のご要望で、特殊設定項目でON/OFFできるように改良しました。リセット時の表示も同じものになります。2014.11.21

19. (重要) 進行上のお約束と注意点

今回はお手元にテレビでお馴染みのアンケートを取るボタンを用意しております。「〇〇と思う方は、ボタンをどうぞー！」と言ったらボタンを押してください。集計は匿名で行われますので何方がボタンを押したかは誰にも分かりません。どうぞ安心してアンケートに参加されてください。表示器の数字が点滅する間にボタンを受け付けますのであわてず押してください。

●後押し入力機能ON → 結果が表示された後でもボタンを押していない方は受け付けますので途中でもボタンを押してみてください。ただし、一度押したボタンをキャンセルすることはできません。

●動作確認 → それではテストを兼ねて質問します。〇〇と思われる方はボタンを押してください。または、現在ボタンもたれている方の人数を集計しますので、わたしがボタンをどうぞーと言ったら一度全員ボタンを押して見てください。

※よくある事例として、ボタンを押したつもりで押していない方や意図的にボタンを押さずに様子を見る方も居ます。50人分ボタンを設置して全員ボタンをどうぞーとテストしても50と表示されないことがあります。ここで50が表示されるまでテストを繰り返しても時間の無駄となりますので司会者の方は「次から確実にボタンを押してください」とアナウンスして進めてください。

また、非常に正確な数値を必要とする場合は、ボタンを持っている人の人数を正確にカウントしておく必要があります。休憩などで席を離れた方が居る場合は様子を見て全員の方ボタンをどうぞーとカウントし確認する必要があります。

アンケートマシンを操作する方は、アンケートの趣旨や時間に応じて、動作選択(モード)・フライング集計・後押し集計を設定してください。■開始や■停止などのタイミングを誤ると正しい集計を行うことができないので、事前に台本などを入力して備えてください。司会の声が聞こえにくい場所での操作はタイミングを逃しますのでモニタースピーカーなどを設置してください。

正確な数値を解析するには、司会者は「ボタンをどうぞ！」というキーワードを守り、マシンを操作する人、ボタンを押す人のタイミングを合わすことが重要となります。前もっての練習で解析のタイミングに慣れて頂くことしか対策はありません。

マシンはボタンを押す人全員から表示が見える位置へ設置。カウントダウン等を表示させるモードで使用し、カウント表示中にボタンを押してください！としてタイミングを合わすとよいでしょう。

匿名と謳っていても座席(ボタン)を指定すると、誰が押しているか記録されていると考える人がいるものです。席を自由に選択してもらうことも、このシステムを利用する上で大きなファクターであると言えます。

20. ステージ上に配置した例 (マシン本体は旧モデルになります)



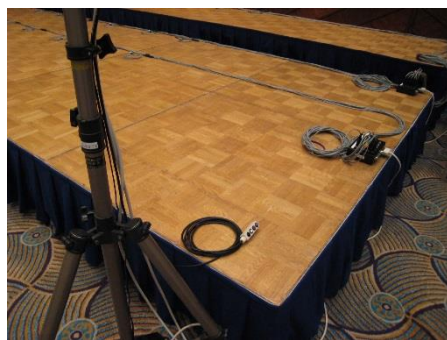
全景



本体裏面



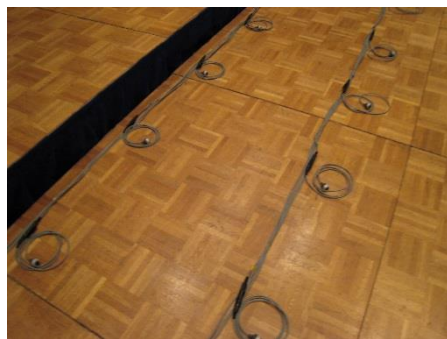
ステージ後方から



リモコンスイッチ



ジョイントボックス



足元配線コードとボタン



ボタンの接続



舞台上から

21. あと片づけの注意

どうしても乱暴になりがちな撤去作業ですが、機器の信頼性確保のため、慎重に丁寧をお願いします。特にコネクタなどはケーブルをもって引き抜かないようにしてください。ケーブルがうまく巻けない場合は巻かずに箱に入れてご返却してください。各種類別に分けてご返却いただけると幸いです。

- **コードは巻かずにそのまま箱へ入れてください。**
- チェックシートで数量を確認して受取時のように梱包してください。
- ご意見、ご希望、ご感想などありましたらチェックシートへ
- 商品に不具合等があった場合はメモ書きなど入れて頂けると幸いです。

コードを痛めないために



“コードは巻かず” にそのまま箱へ入れてください。



この巻き方は絶対にしないで！

22. 機材チェックシート（見本）

－ アンケートマシン 機材チェックシート －

- この度は、アンケートマシンのご利用ありがとうございます。
- 最初に機材数を確認して取扱説明書に従ってお取扱ください。
- **利用後のケーブルは巻かずに返却してください。**

	お届け予定日 : 年 月 日
	ご利用日 : 年 月 日
	返却発送日(厳守) : 年 月 日

品名	基本数（予備数）	発送確認	受取確認	発送確認
本体（アンケートマシン）	1台（ ）			
電源アダプタ DC24V	1台（ ）			
リモコンボタン（4ボタン・2ボタン）	各1個（ ）			
スタンド（袋入）	1本（ ）			
スタンドアダプタ+ネジ2個	1式（ ）			
マシン⇄中継ボックスコード10m※	2本（ ）			
足元配線コード（10人分）	2本（ ）			
ボタン（袋入）	20本（ ）			
中継ボックス	2個（ ）			
※コード中継金具	（ ）			
マニュアル一部（要返却）	一部			
運送伝票	1枚（ ）			
運搬用通函	1個（ ）			
荷締めベルト	1本（ ）			

動作確認				
見た目の異常				
（具体的に記入）				

アンケート（○で囲む） とても満足・満足・普通・不満・とても不満

- **ご意見、ご希望、ご感想などありましたらご記入ください。**

— 出荷時の設定内容 —



(操作パネルでスイッチ設定)

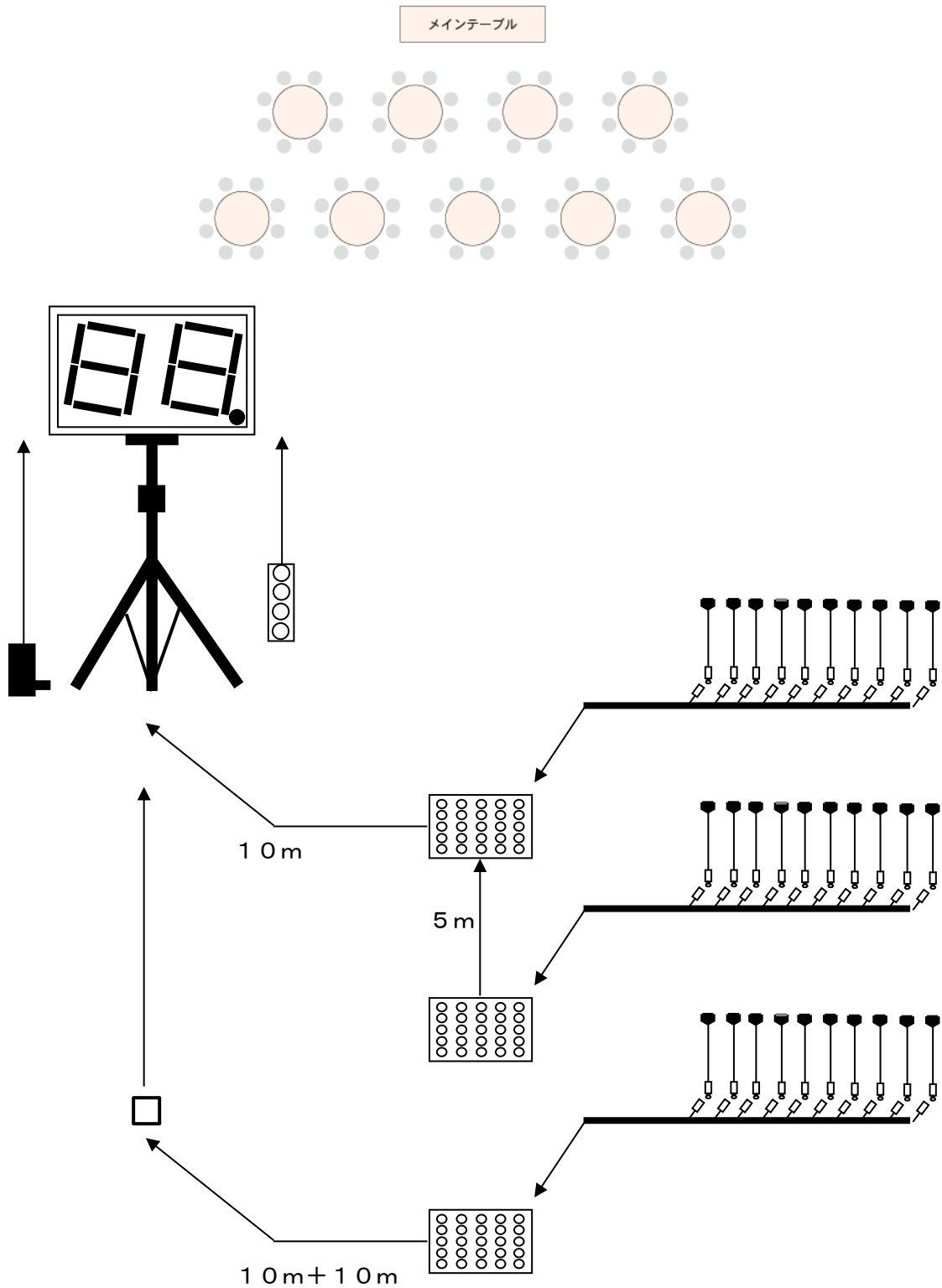
- 動作選択 = 1番 (MR) マニュアルランダム
- FL (フライング入力受付) = OFF
- 後押 (後押し入力受付) = OFF

(液晶画面で設定する内容) 1 3. 特殊設定

- 任意値設定 (N i n i) = 機能OFF (—)
- ゼロ表示 (Z e r o) = 表示ON (ON)

— 結婚式場などの円卓で実施する場合の配置図 —

例) 円卓 8人 × 3 テーブル = 24人



※追加機材：

中継BOX × 1個、中継BOX-アンケートマシン間コード 5m × 1本、10m × 1本、延長中継BOX：1個